

第2学年国語科学習指導案

令和5年6月19日（月）5時間目

世田谷区立松沢小学校

第2学年2組

- 1 単元名 お話を読んで、「お話きかん車スイミー」で紹介しよう
教材名 「スイミー」（光村図書 2年上）

2 単元目標

◎場面の様子に着目し、出来事や登場人物の行動を見付け、あらすじにまとめながら内容の大体を捉えることができる。

- ・身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにすることができる。〔知識及び技能（1）オ〕
- ・場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。

〔思考力、判断力、表現力等（1）イ〕

- ・粘り強く、場面の様子や登場人物の行動をまとめたり、物語の紹介文を書いたりして伝えようとしている。〔学びに向かう力、人間性等〕

3 単元評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。	・粘り強く、場面の様子や登場人物の行動をまとめたり、物語の紹介文を書いたりして伝えようとしている。

4 単元について

（1）これまでの学習経験

1年「やくそく」では、登場人物になったつもりで音読をした。「くじらぐも」では、登場人物がしたことを思い浮かべながら音読した。「たぬきの糸車」では、お話にはいくつかのまとまりがあることを知り、好きなところを選んで場面の絵を描いた。「ずうっと、ずっと、大すきだよ」では、登場人物の行動を中心に想像を広げて、エルフに手紙を書いた。2年「ふきのとう」では、登場人物がしたことや言ったことが分かる言葉を見付けたり、挿絵と叙述を結び付けたりしながら読み方を工夫した。

場面の様子や登場人物の行動などを話し合うことを通して、内容の大体を捉えて読むことや、動作化・音読を通して、登場人物の行動を具体的に想像すること、自分の経験と結び付けて感想をもつことなどの学習に取り組んできた。

(2) 本教材について

本作品は、テンポがよく簡素な文であり、主人公「スイミー」の行動によって場面が展開していくため、スイミーの行動を通して物語の内容の大体を捉えやすい教材である。また、情景描写の比喩表現や体言止め、倒置法など様々な表現技法が駆使されているため、描写のおもしろさや表現の工夫を感じながら想像力を膨らませて読むことができる。

これまでの学習で身に付けてきた、登場人物がしたことや言ったことが分かる言葉を見付けたり、挿絵と叙述を結び付けたりしながら読む力を活用し、読み取ったことをあらすじにまとめて表現し、物語の内容の大体を捉える力を身に付けさせたい。

5 児童の実態

本学級の児童は、登場人物の心情が読み取れる言葉を見付けたり、登場人物の行動の理由を考えたりする学習を通して、登場人物になりきって楽しんで音読したり、せりふを考えたりすることができるようになってきた。読書も好きで、すすんでお話を読んだり、聞いたりしている。

一方で、お話全体の内容を捉えながら問われていることを的確に答えたり、叙述をもとに想像を広げながら登場人物の心情を考えたりすることができない児童が多い。

本単元では、内容の大体を捉えるために、登場人物のしたことや出来事に着目させ、あらすじをまとめて文章に書く活動として「お話きかん車スイミー」を取り入れる。お話全体の内容を捉えながら、物語の世界を豊かに想像する力を育てたい。

6 単元の位置付け

■構造と系統 「読むこと—文学的な文章」 光村図書 小学校国語 学習指導書

1年	お話を読む 【やくそく】	○誰が何を言ったりしたりしたかに気を付ける。 ○登場人物になったつもりで、声に出して読む。
	思い浮かべながら読む 【くじらぐも】	○友達と声を合わせて読む。 ○登場人物がしたことや言ったことを思い浮かべながら読む。
	好きなところを探して読む 【たぬきの糸車】	○お話には、いくつかのまとまりがある。 ○好きなところを選び、書き写したり、場面の絵を描いたりする。 ○声の大きさや読む速さを考えて、音読する。
	読んで感じたことを話す 【ずうっと、ずっと、大すきだよ】	○登場人物の行動を中心に想像を広げて読む。 ○感じたことを友達と話すとお話をもっと楽しむことができる。
2年	お話を確かめる 【ふきのとう】	○登場人物を確かめる。 ○登場人物がしたことや、言ったことが分かる言葉を見つける。 ○絵に描かれていることを手がかりにする。
	あらすじをまとめる 【スイミー】	○人物がしたことや出来事を、短い言葉で書く。 ○書いたものをつなげて、内容の大体を捉える。
	人物がしたことや様子を思い浮かべる 【お手紙】	○お話にある言葉や絵から、人物がしたことや様子を考える。 ○人物が、そのことをしたり言ったりしたのはどうしてなのかを考える。
	人物と自分を比べて読む 【わたしはおねえさん】	○心に残った言葉や文を書き抜く。 ○自分と似ているところや、違うところを考える。 ○自分だったらどうするかを考えながら読む。
	読んで、感じたことを伝え合う 【スーホの白い馬】	○お話のどの言葉や文から感想をもったかをはっきりさせる。 ○友達の感想を聞いて、いろいろな感じ方や考え方があることを知る。

7 研究主題に迫るための手だて（ユニバーサルデザインを意識した指導の工夫）

（１）教科書以外の挿絵の活用や画像・動画の提示（視覚化、ICTの活用）

場面の様子に着目し、想像を広げながらお話を豊かに読んだり、聞いたりする力や語彙を豊かにし実物と言葉を一致させながら読む力を身に付けさせたい。

第一次の導入では、範読に絵本を活用する。情景描写を読み取らせたり、想像を膨らませたりするために教科書には掲載されていない絵本の挿絵が有効だと考えた。

第二次では、場面の様子を捉えるための手掛かりとして比喻表現の効果に着目する。（3場面）海の中で出会った「すばらしいもの」「おもしろいもの」の様子を具体的に想像できるよう写真や動画を提示する。

挿絵や写真・動画は、情景描写を想像するために効果的であり、お話に入り込んで内容の大体を捉えることに有効であると考えた。

（２）個の学習に生かされる掲示物とヒントカード（個別的な配慮）

第二次の習得の時間（本時）では、あらすじを「できごと」「（スイミーが）したこと」の2の柱でまとめることや「あらすじをまとめよう」（秘伝書④）のポイントをもとにまとめる手掛かりを習得させる。習得したことが次時の個の時間（じっくりタイム）に活用できるように、読みの手掛かりを掲示する。また、習得したことが活用できない児童には、5W1Hを見付けやすい穴埋めカードや1文でまとめるための穴埋めカードなどをヒントカードとして準備し、自力解決を促す。

【読みの手掛かり（習得事項）】

【ヒントカード①】（習得）【ヒントカード②】（活用）

- ①「できごと」に着目すること。
- ②「スイミーがしたこと」に着目すること。
- ③ 5W1H（いつ、どこで、だれが、どう
やって、なにをした）に着目すること。

- 【だれが】
（ ）が
- 【なにをした】
（ ）た。

- 【できごと】
①（ ）
- 【したこと】
②（ ）

（３）まとめ方（「お話きかん車スイミー」と一体化させた言語活動の設定（構造化）

文学的な文章を読んで内容を説明したり考えたことを伝えたりする言語活動として、お気に入りの場面を紹介する「紹介カード」に設定した。

まとめ方では、「お話きかん車スイミー」として①主人公紹介、お話のあらすじ紹介（②はじめ・③中・④おわり）、⑤お気に入りの場面紹介と紹介する5つの内容を明確にし、それぞれのカードにまとめていく。

カード1枚を1号車とすることで、学習を進めるにつれて完成形が見えやすく、学習意欲の向上につながれると考える。まとめた①～④までのカードを広げることで、読み取ったことを振り返り、お話の内容の大体をつかむことにつなげる。最後の号車であるお気に入りの場面紹介では、選んだ理由も書くことで、これまでの学習内容の読みを深められるようにする。

（４）お話の全体を捉えることのできる全文シートでの読み取り（視覚化）

本文を1枚に集約することで全文が見渡せ、物語の文章構成が捉えやすい。そのため、大まかに全体を捉えることができ、より内容の大体を捉えやすくなると考えた。

全文を通し、登場人物や登場人物のしたことなどを囲み線やサイドラインを引きながら見付けることで、分断しながら読み進める場面読みからの脱却を図り、全体を通して場面分けをする力や場面と場面を結び付けながら内容の大体を捉える力を身に付けさせたい。

8 学び方（「うさ松の秘伝書」の項目番号）

言語形式 様々な文学的な文章に活用できる読み方	言語内容 該当教材における特有の読み方						
<p>1. 登場人物や主人公を見付ける。(②③)</p> <p>2. 場面を分ける。(⑥)</p> <p>3. 話のまとまりに分ける。 (物語の構成を把握する。)</p> <p>4. あらすじをまとめる。(④) (内容の大体を捉える。)</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p>①「できごと」に着目すること。</p> <p>②「スイミーがしたこと」に着目すること。</p> <p>③5W1H (いつ、どこで、<u>だれが</u>、<u>どうやって</u>、<u>なにをした</u>)に着目すること。</p> </div> <p>5. 比喩表現に着目する。 (場面の様子を想像する。)</p> <p>6. 読みを深めたり、想像を広げたりするために言葉の意味や実物を調べる。</p>	<p>1. 「主人公」…スイミー 「登場人物」…</p> <p>①場面：小さな魚の兄弟たち ②場面：まぐろ・小さな赤い魚たち ④場面：スイミーのとそっくりの小さな魚の兄弟たち ⑤場面：みんな、大きな魚</p> <p>2. 新しい登場人物の登場や場所・時の変化に着目する。</p> <p>①場面：登場人物、広い海のどこか ②場面：登場人物、ある日 ③場面：(素晴らしい海の中)…情景描写から読み取る ④場面：登場人物、岩かげ ⑤場面：登場人物 (一匹の大きな魚) …比喩表現での新しい登場人物</p> <p>3. 大まかな流れに分ける。 主人公の紹介 (①場面)、はじめ (②場面)、中 (③場面)、おわり (④・⑤場面) の構成</p> <p>4. 「あらすじ」…人物がしたことや出来事を中心にお話を短くまとめたもの。</p> <table border="1"> <tr> <td>②場面</td><td>①ある日、恐ろしいまぐろが小さな赤い魚たちをのみこみ②スイミーだけ逃げました。</td></tr> <tr> <td>③場面</td><td>①スイミーが海のすばらしいものやおもしろいものをみて②だんだん元気をとり戻しました。</td></tr> <tr> <td>④・⑤場面</td><td>①スイミーがスイミーのとそっくりの兄弟たちを岩で見つけました。②スイミーがみんなと大きな魚みたいに泳いで大きな魚を追いました。</td></tr> </table> <p>5. 比喩表現を見つけて具体的に場면을想像する。</p> <p>②場面：ミサイル<u>みたい</u> ③場面：にじ色のゼリーの<u>ような</u>・水中ブルドーザー<u>みたいな</u> ドロップ<u>みたいな</u>・やしの木<u>みたいな</u></p> <p>6. 分からない言葉を調べる。 からす貝、ミサイル、つつこむ、にじ色、ブルドーザー、ドロップ、いせえび、いそぎんちゃく、もちば</p>	②場面	①ある日、恐ろしいまぐろが小さな赤い魚たちをのみこみ②スイミーだけ逃げました。	③場面	①スイミーが海のすばらしいものやおもしろいものをみて②だんだん元気をとり戻しました。	④・⑤場面	①スイミーがスイミーのとそっくりの兄弟たちを岩で見つけました。②スイミーがみんなと大きな魚みたいに泳いで大きな魚を追いました。
②場面	①ある日、恐ろしいまぐろが小さな赤い魚たちをのみこみ②スイミーだけ逃げました。						
③場面	①スイミーが海のすばらしいものやおもしろいものをみて②だんだん元気をとり戻しました。						
④・⑤場面	①スイミーがスイミーのとそっくりの兄弟たちを岩で見つけました。②スイミーがみんなと大きな魚みたいに泳いで大きな魚を追いました。						

9 学習指導計画（8時間扱い）

次	時	学習活動	○指導内容	◇支援 ★評価
一 学習の見通しをもつ	1	大きなめあてをたしかめよう。		
		○単元の目標を知る。 ○お話を紹介するために大切なことを考える。 ・登場人物 ・したこと ・出来事 ・気持ち ○範読を聞く。 ○音読をする。 ○言葉の意味や実物を画像で確認する。 ○次時の学習を確認する。	○「お話を読んで紹介しよう」というめあてを知らせること。 ○紹介するために大切なことを交流すること。 ○「お話きかん車スイミー」にまとめて紹介することを知らせること。 ○お話と挿絵を一致させながら範読を聞くこと。 ○言葉の意味を理解することで、内容がより理解できること。	◇紹介するために大切なことを分類し、「お話きかん車スイミー」の号車内容やあらすじをまとめる観点へつなげる。 ◇絵本での範読を行い、教科書にない挿絵からも内容理解につなげられるようにする。 ◇情景描写の言葉は、画像や動画を提示し場面の様子を想像できるようにする
	2	いくつかのまとまりでお話ができているかを考えよう。		
		○前時の振り返りとめあての確認をする。 ○登場人物を見付ける。 ○場面に分ける。 ○お話の大まかな構成をつかむ。 ○主人公を確認する。	○めあてを確認すること。 ○お話を紹介するために登場人物を確認すること。 ○場面に分ける意味を理解すること。 ○新しい登場人物の登場や場所や時が変わるときを見付けること。 ○お話のまとまり（「初め・中・終わり」）を捉えること。 ○どの場面にも出てくる登場人物を確認すること。	◇人間や人間のように話したり考えたりする生き物を見付けられるようにする。（秘伝書②） ◇新しい登場人物の登場や場所や時が変わるときを理由に場面分けしているものを価値付けする。（秘伝書⑥） ◇挿絵も手掛かりにできるようにする。 ◇主人公が「スイミー」であることを価値付ける。（秘伝書③） ★場面の様子や登場人物の行動などから物語の構成を捉え、内容の大体を捉えている。

二 内容の大体を捉えながらあらすじをまとめる	3	主人公「スイミー」を紹介しよう。	
		<p>○前時の振り返りとめあてを確認する。</p> <p>○紹介されている場面を見付ける。</p> <p>○「お話きかん車スイミー」（1号車）にまとめる。 ・名前・色・特技 ・住んでいる場所・家族</p>	<p>○スイミーが主人公であることを確認すること。</p> <p>○1場面から、スイミーがどんな魚なのかについて読み取ること。</p> <p>○読み取った「スイミー」の人物像を絵と共にまとめること。</p> <p>○「お話きかん車スイミー」にまとめて紹介する。「学習の進め方」を確認すること。</p> <p>◇スイミーの特徴を捉え、短い文でまとめているものを価値付けする。</p> <p>◇単元の「学習の進め方」を押さえる。</p>
4 本時（習得）	4	「はじめ」のお話の紹介をしよう。	
		<p>○めあてを確認する。</p> <p>○「はじめ」のお話の紹介文を書く。 (2場面)</p> <p>○紹介文の共通点を見付ける。</p> <p>○「あらすじをまとめる」ことについて知る。</p>	<p>◇「学習の進め方」から短い文でまとめるよさに気付けるようにする。</p> <p>◇紹介文を書くときに大事なことを価値付けする。</p> <p>◇あらすじをまとめる観点を押さえる。(秘伝書④)</p> <p>★あらすじをまとめる観点を理解し、場面の様子や登場人物の行動などあらすじをまとめながら内容の大体を捉えている。</p>

	5・6 (活用①)	<div data-bbox="323 165 1422 237" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「中」「終わり」のお話のあらすじを書いて紹介しよう。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="323 237 587 2018"> <p>○前時の振り返りとめあてを確認する。</p> <p>○「中」「終わり」のお話のあらすじを書く。 (3・4・5場面)</p> <p>○紹介カードを交流する。</p> <p>○スイミーが出会った海の「すばらしいもの・おもしろいもの」の様子を想像する。(3場面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くらげ・いせえび ・見たこともない魚たち ・こんぶやわかめ ・うなぎ・いそぎんちゃく </div> <div data-bbox="587 237 987 2018"> <p>○前時の振り返りとめあてを確認すること。</p> <div data-bbox="600 461 975 607" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 活用① 紹介文を書く (あらすじをまとめる) 習得したことを使って活用を図ること。 </div> <p>○交流の視点を確認すること。</p> <p>○叙述の比喩表現や、場面の色彩などにも着目させ、様子を想像すること。</p> <p>○比喩表現で場面の様子が伝わりやすいこと。</p> </div> <div data-bbox="987 237 1433 2018"> <p>◇掲示物で学習を想起できるようにする。</p> <p>◇前時のまとめ方で手本となるものを掲示する。</p> <p>◇読みの手掛かりに沿ってまとめているものを価値付けする。</p> <p>★場面の様子や登場人物の行動など、あらすじをまとめながら内容の大体を捉えている。</p> <p>○ICTを活用し、画像や動画を提示する。</p> <p>★身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。</p> </div> </div>		
--	--------------	--	--	--

三 自分の考えと共に お話を紹介する。	7 (活用②)	<div>お気に入りの場面を選んでまとめよう。</div> <div> <div>○これまでの「お話しかん車スイミー」を振り返る。</div> <div>○お気に入りの場面を選ぶ。</div> <div>○お気に入りの場面の紹介文を書く。</div> </div> <div> <div>○これまでまとめてきた「お話しかん車スイミー」のあらすじを振り返ること。</div> <div>○「あらすじ」と「自分の考え」を組み合わせる書くこと。</div> <div>活用② お気に入りの場面の「あらすじ」を書く。習得したことを使って活用を図ること。</div> </div> <div> <div>○お話の内容の大体を捉えられるようにする。</div> <div>◇掲示物と個人でまとめた「お話しかん車スイミー」を使って、これまでの学習を想起し、あらすじのまとめ方を振り返ることができるようにする。</div> <div>★粘り強く、お気に入りの場面の紹介文を書いている。</div> </div>		
	8	<div>お気に入りの場面を自分の考えと共に紹介しよう。</div> <div> <div>○書いた文章を友達と読み合い、感想を交流する。</div> <div>○互いの感じ方や考えを認め合うことができるよう交流の視点を確認すること。</div> </div> <div> <div>◇友達との共通点や相違点に着目できるようにする。</div> <div>◇「あらすじ」をまとめる手掛かりに沿った紹介文でまとめるかを確認できるようにする。</div> <div>★書いた紹介文を伝え合い、それぞれの感じ方を分かち合ったり、認め合ったりしようとしている。</div> </div>		

10 価値付けの工夫

「教師からの評価による価値付け」「児童同士の交流による価値付け」

教師からの評価 による価値付け	机間指導	掲示物を活用したり叙述に即して読み取ったりしているまとめ方（「お話しかん車スイミー」）を見付け賞賛する。
	全体共有	読みの手掛かりに気を付けてあらすじをまとめている記述や発言を取り上げる。
	評価	児童の「お話しかん車スイミー」や発言から、学習のねらいに応じた評価をする。

児童同士の交流 による価値付け	記述を見せ合い 考えを伝え合う。	<ul style="list-style-type: none"> 読みの手掛かりを活用して読み取ったことを「お話しかん車スイミー」にまとめているかについて自己評価、相互評価をする。 あらすじをまとめた理由や根拠を明確にしながら伝え合う。
--------------------	---------------------	--

1 1 本時の指導（4／8時）

（1）目標 2場面のあらすじ紹介を書いて、お話を紹介するために大事なことを知る。

（2）展開

学習活動	○指導内容 ■予想されるつまづき	◇支援（全）…全体（個）…個別 ★評価
1. 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。	○学習を振り返り、めあてを確認すること。	◇短い文でまとめるよさに気付けるようにする。（全）
「はじめ」のお話を紹介しよう。		
2. 本文を黙読する。	○登場人物を確認すること。	◇全文シート（教師用拡大）を提示する。（全）
3. 「はじめ」のお話の紹介文を書く。 じっくりタイム	○学習の進め方を確認すること。 ○はじめ（ 2 場面）を読み取り「お話きかん車スイミー」に紹介文を書くこと。 ■何も書くことができない。 ○ロイロノートで提出すること。	◇これまでの学び方を想起できるようにする。（全） ◇「だれが」「何をした」を見付けられるようにヒントカードを提示する。（個）
4. グループ／ペアで交流する。 わいわいタイム ・ロイロノートでの交流 ・ペアでの交流	○紹介文の共通点を見付けること。 ○見付けた共通点をペアで伝え合うこと。	◇紹介文の共通点に着目できるようにする。（全）
5. 全体で交流する。 なるほどタイム	○共通している文や言葉から紹介文に書く観点を見付け出すこと。	◇紹介文を書くときに大事なことを価値付けする。（全） ◇あらすじをまとめる観点を押さえる。（秘伝書④）（全）
6. 「あらすじをまとめる」ことについて知る。	習得 紹介文を書く（あらすじをまとめる） ・①「できごと」に着目すること。 ・②「スイミーがしたこと」に着目すること。 ・③ 5W1H（いつ、どこで、 だれが 、 どうやって 、 なにをした ）に着目すること。	
7. 自分の考えを見直し、加筆修正をする。 つけたしタイム	○カードを見直し、加筆修正をすること。	◇価値付けした不足している文や言葉を加筆修正することを伝える。（全） ★あらすじをまとめる観点を理解し、場面の様子や登場人物の行動などあらすじをまとめながら内容の大体を捉えている。
8. 次時の学習を確認する。	○次時の学習を確認すること。	

1 2 板書計画

<p>スイミー④</p> <p>お話を読んで「お話きかん車スイミー」でしようかいしよう</p>	<p>㊦ 「はじめ」のお話をしようかいしよう</p>	<p>本文（全文）</p>	<p>登場人物の画像</p> <p>スイミー</p> <p>まぐろ</p> <p>小さな赤い魚たち</p>	<p>お話のしようかい</p>	<p>←</p> <p>あらすじ をまとめるためには、</p>	<p>・できごと したこと を書く。</p> <p>・いつ どこで だれが どうやって なにをした なぜ</p> <p>を入れて、みじかくまとめる。</p>
---	----------------------------	---------------	---	-----------------	---------------------------------	---